



Hachioji City

ともに、 このまちで。

多文化共生のまちづくり



はじめに…

まちなかで、コンビニで、レストランで……。観光地でなくても、日常生活の中で外国人と触れ合うことは、珍しいことではなくなりました。外国人が働く企業も多いですし、学校や保育園などでは、外国にルーツを持つ子どもも増えています。

こうした変化の中で、日本人も外国人も、安心して暮らすことができる社会の実現が求められています。キーワードは「多文化共生」です。

誰もが地域の一員としてともに認め合い、互いに力をあわせながら、社会を発展させていくために——「多文化共生」について考えてみましょう。



たぶんかきょうせい 多文化共生ってなに？

「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」を言います。八王子市では「多文化共生推進プラン」を策定し、外国人市民も日本人市民も、誰もが暮らしやすく、「住んで良かった」と思えるまちづくりを推進しています。



※外国人市民

本パンフレットで言う「外国人市民」は、八王子市に生活拠点を有する外国籍住民だけでなく、日本国籍を取得している外国出身の方も広く含んでいます。



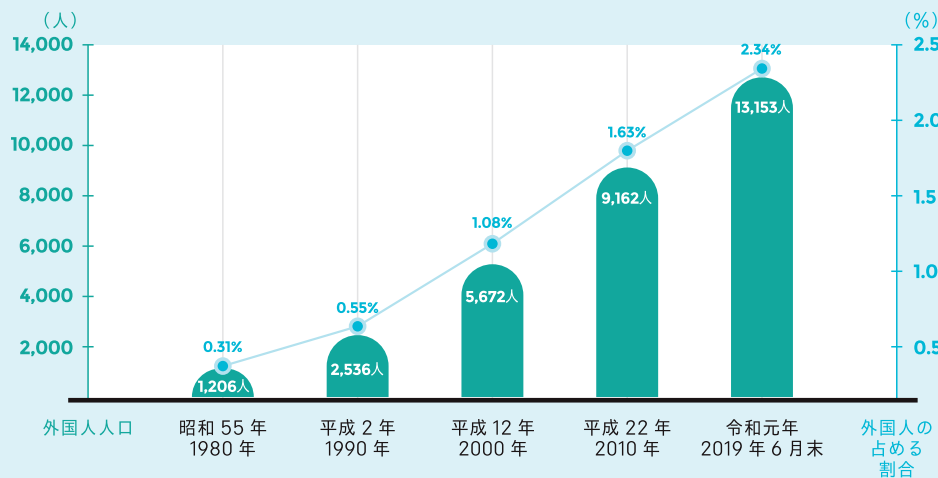
八王子の 外国人人口



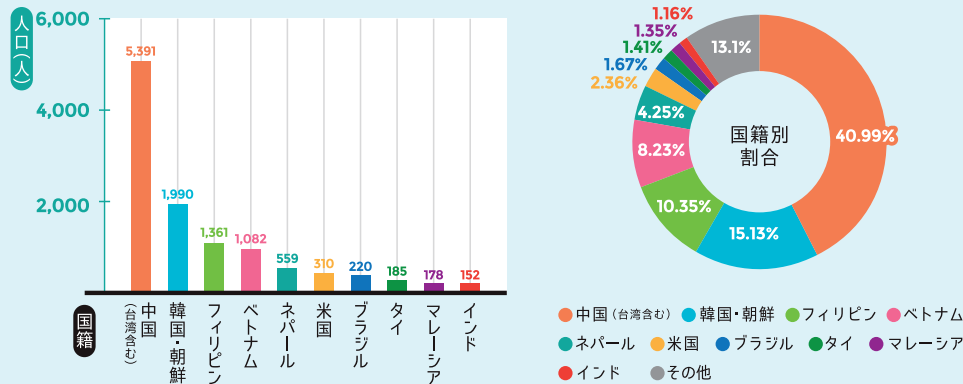
全国的に外国人の住民が増える中、八王子市でも外国人市民の人口が急速に増加しています。現在、八王子市には約13,000人の外国人市民が住んでおり、これは20年前の2倍以上の人数です。国籍数は100を超え、近年では、ベトナムやネパール国籍の人数が増えています。市内には大学や日本語学校などが多いので、留学生の割合が大いのも特徴です。外国人市民のうち、約1/3を留学生が占めています。

八王子市の外国人人口と割合

※各年12月末現在人口



国籍別の状況（令和元年6月末現在）





市内では、さまざまなシーンで、たくさんの外国人が活躍しています。その活動は、地域の異文化理解を促すことはもちろん、新しい活力を生み出しています。

日本人が当たり前と思っていることも、外国人には違って感じられることもしばしば。私たちにはない視点で「良さ」を感じたり、アイデアを思いついたり…。地域にとっては、これまで気付けなかった魅力を再発見できるチャンスです。

多様な背景を持つ人々が暮らしていることは、地域の大切な「宝」です。外国人と日本人が、ともに地域の一員として協力しあうことは、魅力あるまちづくりを進めるうえで、いまや欠かせません。



「国際交流フェスティバル」で母国の文化を紹介



学校でゲストティーチャー。異文化理解を推進。



浴衣の着付の指導。「和」の文化の担い手に。

CHECK!

まちを盛り上げる留学生のパワー！

大学をはじめ、数多くの学校がある八王子。全国でも有数の学園都市です。外国人留学生もたくさん学んでおり、その数は約4,000人にもなります。在留資格別に見ても、市内の外国人のおよそ1/3は留学生です。

留学生たちは、学校の外でも、その視点や語学力、知識を大いに活かし、地域活動や市民との交流を通して、まちを盛り上げてくれています。



高尾山での観光案内。外国人観光客だけでなく、日本人の登山客にも高尾山の魅力を伝えています。



防災訓練でのようす。留学生たちには、地域防災の担い手となってもらうことも期待されています。



八王子まつりに海外友好交流都市から派遣されるパフォーマンス団。通訳など、受入対応には留学生が参加しています。



ゲストティーチャーとして、市内の小・中学生と交流。母国の文化を紹介しています。

とむにくらす仲間として



外国人は、私たちと同じ普通の人々であり、一緒に八王子で暮らす仲間です。違う部分もありますが、それは日本人同士でも同じことではないでしょうか。私たちと同じように喜んだり、悩んだりしているはずですよ。

私たちの方から歩み寄り、コミュニケーションを図ってみましょう。きっと習慣や文化の違いを楽しめるようになり、世界がグッと広がりますよ！

相手を理解しよう！

日本での生活の仕方を学んでもらうと同時に、こちらも相手のことを理解しましょう。出身国の習慣や宗教上のタブーなど、同じ部分・違う部分を知ることで、信頼関係を築きやすくなるはず。



声をかけてみよう！

ちょっとした会話がコミュニケーションの第一歩です。ご近所の外国人には、はずかしがらずに声をかけてみましょう。相手の母国語じゃなくても大丈夫。気軽に日本語で「こんにちは！」。



一緒に活動してみよう！

皆さん一人ひとりが、多文化共生を進める担い手です。国際交流イベントに参加したり、地域の活動に外国人を誘ったり…。少し殻を破って、一歩踏み出してみましょう。友達になるのって、意外と簡単！



CHECK!

たぶんかきょうせい

多文化共生の重要ワードを紹介します！

やさしい日本語

普通の日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすい話し方・文章のことを言います。簡単な日本語であれば理解できるという外国人は多いので、コミュニケーションの手段として、とても効果的です。



在住外国人サポートデスク

外国人を対象とした生活相談、くらしの情報提供の窓口です。JR八王子駅前の学園都市センター内に設置されています。近くに困っている外国人がいたら、紹介してあげてください。



TEL:042-642-7091

NPO法人 八王子国際協会

在住外国人の支援や国際交流などのさまざまな事業を行い、多文化共生社会の実現をめざす市民団体です。「在住外国人サポートデスク」の運営も行っています。会員は随時募集しています。



TEL:042-642-7091



Hachioji City



あなたのみちも
あるけます。
八王子

発行
制作

令和元年(2019年)9月

八王子市 市民活動推進部 多文化共生推進課

☎ 042-620-7437